



ほけんだより 4月号



令和4年4月1日
みずき保育園

ご入園・ご進級おめでとうございます。新しいお友達が増え、新年度が始まりました。子ども達が健やかに元気いっぱい園生活を過ごすことができますよう、保健に携わってまいります。年度当初は、緊張から子ども達も疲れやすくなっています。ご家庭では、ゆっくり休養できるよう、ご配慮をお願いします。

目安を守って、元気に登園しよう

熱やおう吐、下痢などからの病み上がりは、家では元気でも、園で長時間過ごすまでには回復していないことはよくあります。そんな時期に無理をすると、ぶり返してかえって長引くおそれがあるので、登園再開の目安を守って、しっかり回復する時間とってください。

コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症は、登園再開の目安が決まっています。診断を受けたら、園にご連絡下さい。



熱

- ・前日や当日の朝に37.5℃を超える熱が出ていない
- ・解熱してから24時間経過しており、機嫌が良く食欲もある

おう吐

- ・前日(24時間以内)におう吐がない
- ・食べたり飲んだりしても吐かない

下痢

- ・前日(24時間以内)に、水のような便がない
- ・通常の食事を食べても下痢状の便がない

健康チェック

- ・内科検診 全員 1回目 4月26日(火)
2回目 10月
- ・歯科検診 全員 1回目 5月23日(月)
2回目 11月
- ・身体測定 全員 毎月15日頃

年間予定をお知らせします

園では、子どもたちの健康チェックのため、検診や身体測定を定期的に行います。検診日には、登園時間や歯みがきなどのご協力をお願いします。

1年間お世話になる先生をご紹介します

- 内科 天野内科クリニック 天野先生
- 歯科 みさと歯科クリニック 久保先生



裏面もあります→

つめの伸びすぎ・切りすぎはトラブルのもと

長すぎるとひっかかりやすい

子どもの皮膚は薄いので、つめが伸びていると肌をかいたときにひっかいて傷になることがあります。また、つめが衣類などに引っかかりやすくなります。1週間に1回、つめをチェックして整えてあげましょう。



特に足の指は巻きづめになりやすいので、切りすぎに注意しましょう。

短すぎると巻きづめになりやすい

つめを短く、丸く切りすぎると、つめの両端が皮膚に食い込む「巻きづめ」になりやすくなります。

つめの白い部分を少し残して、まっすぐに切りましょう。角は切り落すのではなく、やすりで丸く整えます。



予防接種を受けましょう

予防接種は、自分が病気にかかるのを防ぐだけでなく、人に感染させてしまうことで園や社会全体にその病気がまん延するのを防ぎます。

また、病気にかかったとしても、重症化を防げる場合もあります。

入園後新たに予防接種を受けた際は、園までお知らせください。

いつ受ければいいのか？

母親からもらった免疫が薄れてくる時期や、その病気にかかりやすい年齢、病気が重症化しやすい年齢などに応じて受ける必要があります。病気ごとに定められた期間内に、接種することが大事です。

異なるワクチンの接種の間隔が2020年10月から変更になりました。体調の変化などで予定どおりに進まないときや接種スケジュールがわからないときは、かかりつけ医などに相談しましょう。

気をつけたい副反応

注意

- ・けいれんを起こす
- ・おう吐
- ・頭痛

副反応の多くは、接種部分のはれや発熱ですが、まれに命にかかわるものや、重い後遺症を引き起こすものもあります。けいれんや頭痛、おう吐などの症状が見られたら、早急に医療機関を受診する必要があります。

予防接種を受けた日は

接種後30分は医療機関で様子を見るようにします。接種した部分の異常なはれや急な発熱、発しんなどがなければ、特に安静にしている必要はありませんが、過度な運動は避け、室内遊びなどで過ごしましょう。

